強い退魔師は
敗北しない
本文32ページ

妖魔と人類

一方はその勢力を拡大するため

また一方は種の存続をかけて

予てより激しく争ってきた

無駄にわらわらと…

チャキン

ここから先…通す訳にはいかない

ズザッ

ゆくぞッ！

ダッ

消えろッ！

ヒュ…

ドンッ

ビシャッ

ドサッ
ドサッ
他愛もない…
スー…
ボワッ
ふぅ…
雑魚ばかり…
いったい
何の意図が…
チャキン
ボッ…

この力は狐神の霊力を身に宿すことで使える。

そういう才が私にはあるらしい…

最初はもちろん戸惑いが大きかったけど

この力が人々の役に立つのなら戦う覚悟はある

各地にそのような妖魔を払う者たちがいて

神聖なものとして崇め奉られている

ササッ

退魔師である私たちは人々にとってまさに現人神なんだそうな…

ん…

ポワ…

ふぅー

疲れたお風呂入ろ…

最近の妖魔…
出現頻度が多すぎる
ザバッ
以前はこんなに
多くなかった…
チャプ…
ふぅ…
チャプ
ちゃぷん
こうもずっと
戦ってばかりだと
さすがに
疲れる……
ザザァ…
きたっ…！
ゾクッ
ゾクッ
こんな時に
間が悪い…！
ザバッ
くっ…！
着替える暇はない…
タッ
タッ

霊力憑依！
フィサ…
パーアアア…

ヌラ…
ザザッ
嫌な気配…
ダッ
嫌らしい時ごろを狙ったのだけど
クスッ
さすがに対応が早いわねぇ
クス
私の使い魔がいっつもやられていつまでもらちが明かないから直接来ちゃった♡
はぁっ
はぁっ
女型鬼(めがたおに)か…
妖魔の頻出はこいつの仕業…
ゴクリ

誰であろうと

チャキン

グッ

ス

仇をなす者は…

斬るッ！

弾かれた!?

カキッ

両腕とも変形出来るのか!?
ドクン…
ドクッ
ビュッ
うわ!?
ドンッ
はあっ
はっ
霊刀が効かない上に速いっ…!
クソっ! 何だこいつ!
ガキンッ
ほらほら防戦一方じゃ私を討てないわよ!
ドゴッ

あら
結構頑丈なのね？
おえっ
ゲボッ
ゲボ
びちゃっ
まあいいわ
弱るまでこのコ達の
相手でもしてて
カサッ
カサ
そのコたちは
妖蟲
ズズズ
今までより
ちょ〜っとだけ
強いわよ
カチャ…
はっ…
はあっ…
私はまだ戦える…！
なんて事ない…
これくらい…
プル
プル
ふぅん…
勇ましいこと
じゃあ…どこまで
耐えられるかしら？

ブシャー!
キンッ
ザシュッ
くっ!
多すぎる!
ザシュッ
ちょっと
お手伝い♡
アッ…
何も私が相手
しないとは
言ってないわよ
んぶっ!?
ひぃ
!?
ズルッ
はっ…
放せッ…!
グゲェ
ギリッ
ドサッ
っーかまえた♡

妖蟲の体液はよく効くわよぉ♡
まあ私の「蜜」程ではないけれど
ギチッ
はっ…
はぁっ…
ギチッ
まるで動かせないッ…
クソッ…気持ち悪い…！
トプッ
ビュル
ヌチ♡
ヌプ♡
ビク♡
コイツ！擦るっ…な！

妖蟲に犯される…！

やっ…やめっ!?

んあっ♡!?

ビクンッ♡

アッハハ！入っちゃった♡

パチュンッ♡

そのコたちは一度組み付いたらもう離れないわよ

後は妖蟲と楽しんでね♡

ふっ

くっ

やめろ…っ

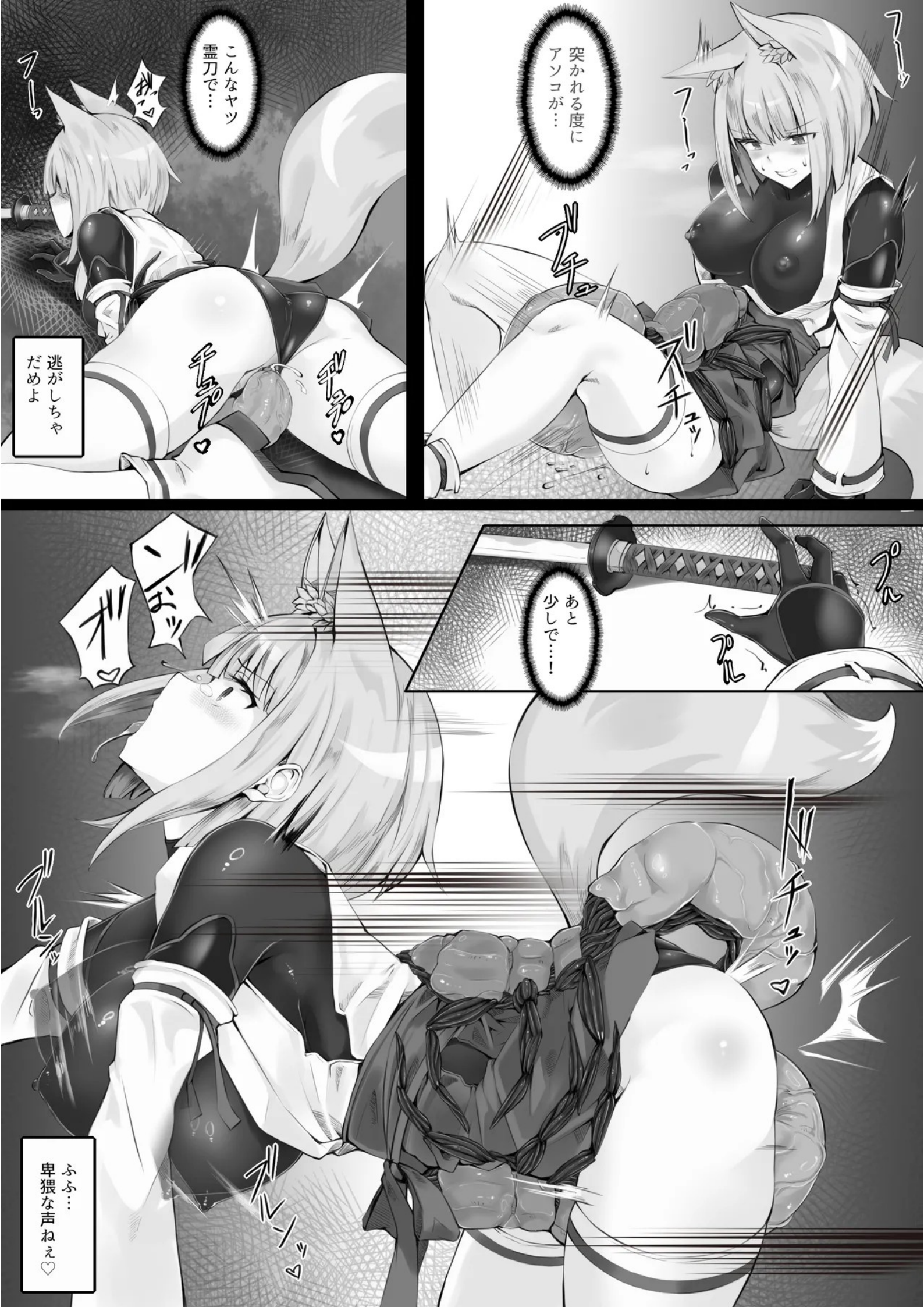
くっ…密着してビクともしないっ…

ヌチッ♡

クチ♡

ヌチ♡

ビクンッ♡


フーッ
フーッ
突かれる度にアソコが…
ブチュ
スチュッ
こんなヤツ霊刀で…
おぉ♡
フーッ
逃がしちゃだめよ
チュプ♡
プチュ♡
あと少しで…！
プル
プル
ンッ
おッ
オッ♡
チュッ♡
ブルンッ
ブルンッ♡
ふふ…卑猥な声ねぇ♡

アハハッ
相性良いみたいね～

ぬぷっ
ヌプッ
ブチッ
ぬぷっ
ヌチッ
ビクッ

やぁ…っ
やめ…っ
なぜ…!?
力が入らない…

アッハハ！
すごい量

この程度ッ…♡

溢れちゃってる
じゃない

ビュッ

ガクッ

ビュー

ビクッ

ビュー

ビュッ

おッ

…♥

ぐ…♥あ♥

ナカで浄化
させるるなんて

なかなか
やるわねぇ

ひく♥

ひく♡

ブピッ

ジュッ…

ビクッ

おっ

でも…

ぬ〜…

なに惚けてるの？

ガッ

ビクッ

あぐっ

そんなに名器ならぁ…

グッ

うぐッ

どれだけ良いか…

試したくなっちゃった♡

あ〜〜♡

れろぉ…

はーっ はーっ

なッ…何を…!?

まさかコイツ…!?

ソクッ

ウソでしょ!?
強引に舌をねじ込まれて…
嫌なのに抵抗できない…!
逃げても絡めてくる…
頭が…クラクラして…

ぷは♡
ねとぉ♡
フー♡
フーッ
ドキッ♡
ドキッ♡
なに…アレ…
目が離せない…ッ
ドクッ
ドクッ
あ〜ん♡
私も勃ってきちゃった
ドクッ
プタン
私の蜜
美味しいでしょ？
ぁ……ッ
体が……
ムクッ♡
ムクッ♡
ムクッ♡
昂ぶると
生えちゃうの♡
ビクッ♡
ボロン♡

うふふ
物欲しそうな目…♡
ドッ
ドッ
ドッ
フー
フーッ♡
もわぁ♡
だっ…
ダメッ…
ビクッ
ズシ…
なのに…
ムクッ♡
れろぉ♡
ハー
ハー♡
ハー♡
取り返しがつかない
事になる…
ドンッ♡
チュプ♡
ブッ♡
ぬ…
もわ♡
ビクッ
アナタはもう
戻れない…

いッ…息がっ……！
あ～ん気持ちいいわぁ♡
好き勝手されてるのに…
濃いの出すわよ～

さぁ…これからが本番よ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
うぁっ…！
全然っ…動けない…！
はーいご開帳～♡
ビクッ♡
ビクッ♡
こらこら…暴れちゃダメよ

ヌチュ♡
ヌチュ♡
ビク♡
やっ
やめろっ……！
そんなの
入るわけ…
グッグッ
ひっッ!?
あら～♡
潮吹いちゃって♡
んおッ!?
イッ…グッ♡
準備万端
相性良いわぁ♡
ビクッ♡
ブルン♡
ブルンッ♡
ズチュッ♡
プシャア♡
ビクッ♡
ッ…！
潰される♡

あ〜
気持ち良い♡

おッ♡
あんッ♡

パンッ♡
パンッ♡

ズチュッ♡

ブチュ♡

ブッ♡

もう
イきそう♡

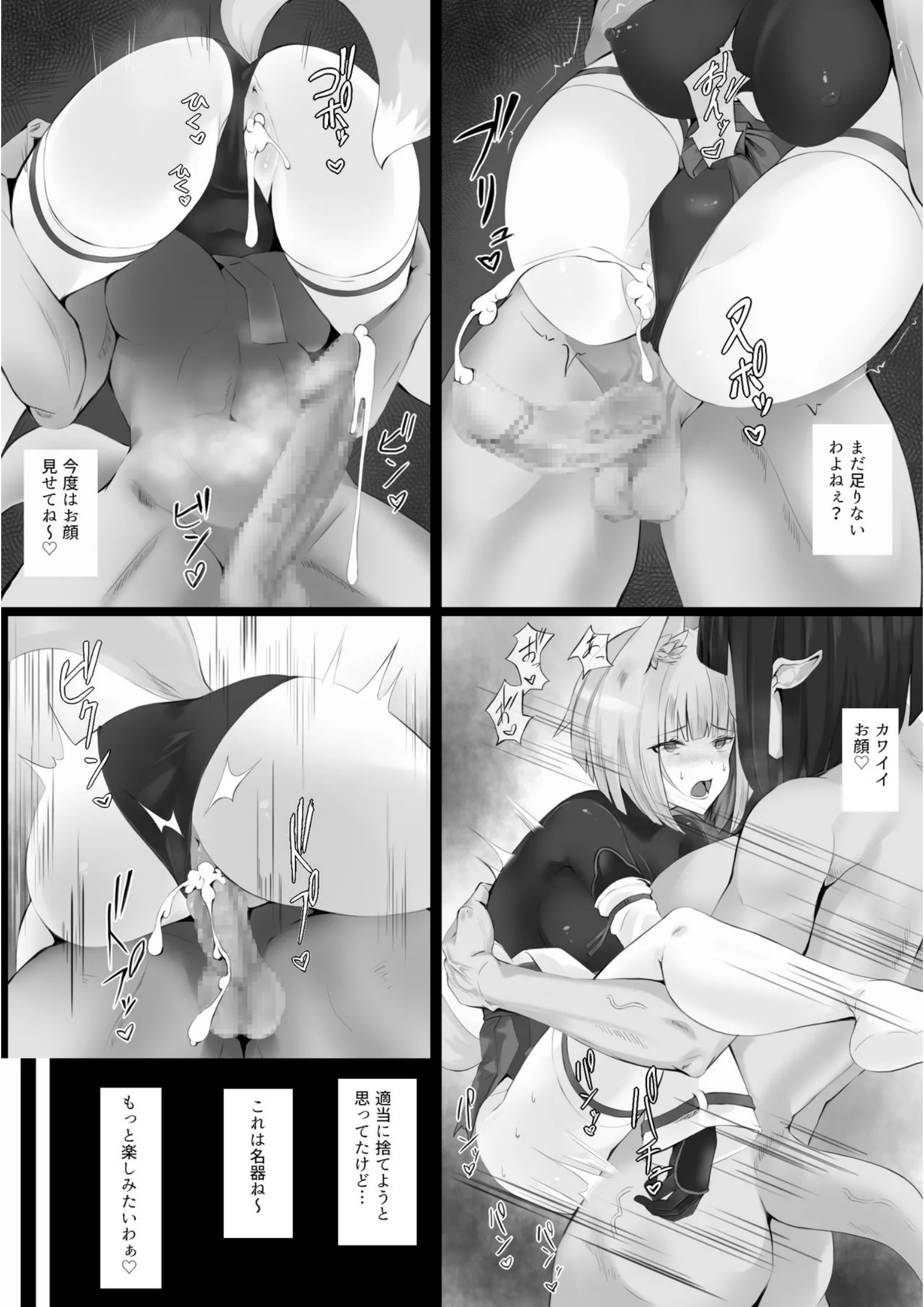
は〜ん♡
イクイク♡

おッ♡

ガッ♡
ガッ♡
ガッ♡

ブピュ♡

ドプッ♡
ブプッ♡


まだ足りないわよねぇ？
今度はお顔見せてね～♡
カワイイお顔♡
適当に捨てようと思ってたけど…
これは名器ね～
もっと楽しみたいわぁ♡

並みの娘なら
死んじゃってるけど
さすがの力ね
まだまだ楽しめそう♡
ビクンッ♡
ブピッ
ビチャッ
はーっ♡
はっ♡
ビクンッ♡
ぬちっ
ぬちっ♡
ぬりっ…
ミチ…
パアーンッ♡
い!?

アハハ！最高♡

パンッ♡

パンッ♡

まるで獣ね！

こんなの勝てない…

んオォ♡

おぉ♡

おっ♡

子宮が壊されるッ…

ゴッ♡

ズチュ♡

よ～く耕して…

しっかり内側から染めてあげる♡

ぬぢ♡

パンッ♡

アヘッ♡

ふぅ♡

フーッ♡

ゴプッ♡
じゃる♡
ん♡!?
チュルルル♡
あっ♡
身体が種を求めちゃってる…
これ以上はダメッ…乗っ取られる…ッ♡
キュン♡
キュッ♡

ビュルルル♡
ドクッ♡ビクッ♡
イケ♡イっちゃえ♡
イクッ♡

ブリュ♡
ビチッ♡
ビチ♡
あ〜たくさん出てる♡

ドクッ♡
ドクッ♡
ドクッ♡
ドクッ♡
もッ…だめぇ…♡

しっ…
死ぬッ…♡
あーあ
変身解けちゃった♡
生身の
生娘相手だと
壊れちゃうかも
しれないけど…
アハハ！
すごい締め付け♡
首絞められるの
好きなの？
とんだ変態ね♡
ま、いっか♡

ビチッ♡
ビチ♡
ビュルル♡
イクッ♡
ッ♡
オッ♡
あ…終わった♡
ビクンッ♡
ドクッ♡
ドクッ♡
"トドメ"よ♡

誰のモノか分かるように

しっかり印付けしてあげる♡

ビクッ♡

ビュル♡

ビュッ♡

ビュッ♡

ビュッ♡

はー♡

はー♡

みんな…ごめん…なさい…

ビクッ♡

ビュッ♡

ビュッ♡

私…負けちゃった…

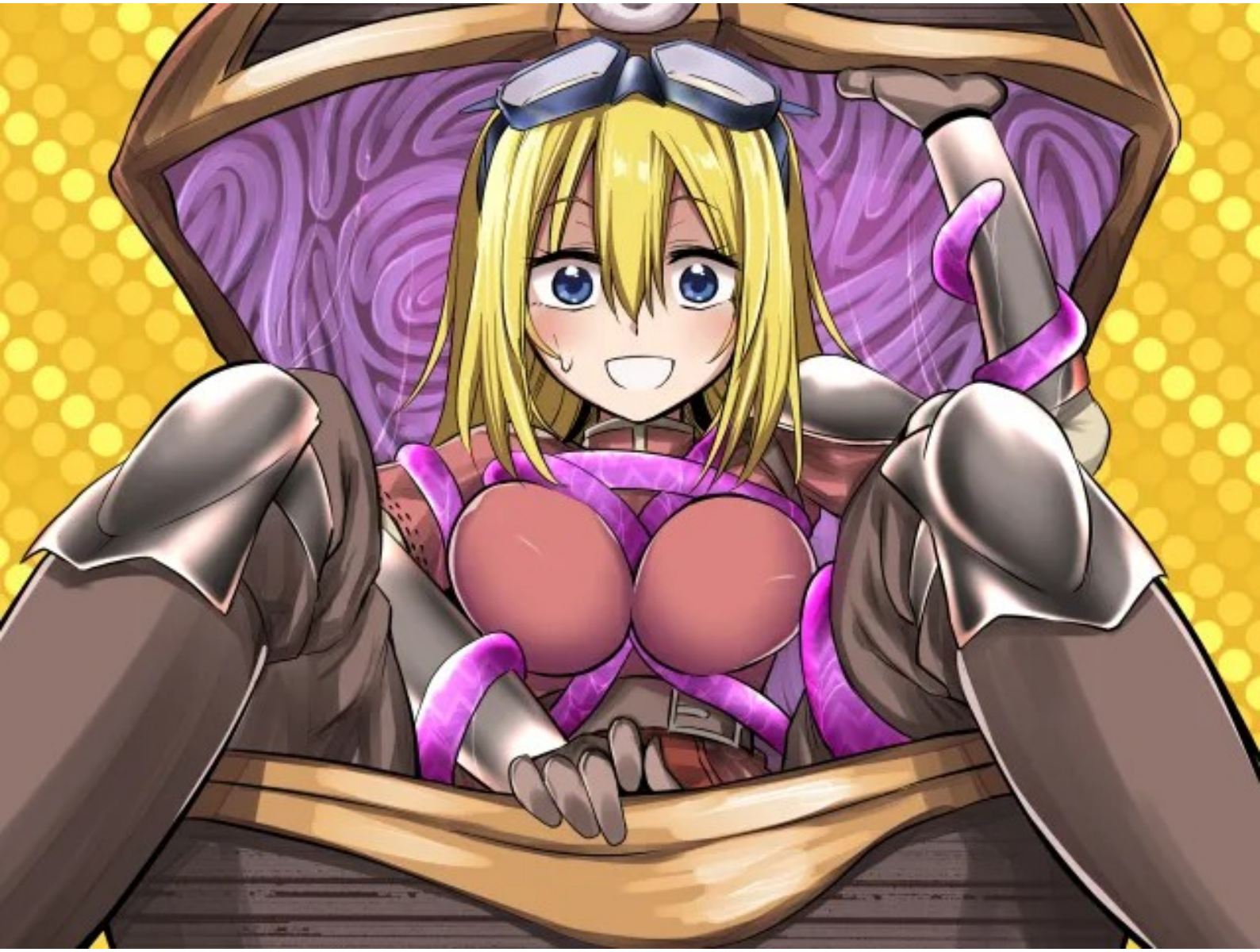
さぁ生まれ変わるのよ…

ドクン♡

ドクン♡

ドクン…

新しいアナタに♡

ニィ…

ずぽ♡
ずぽ♡
くちゅ♡
くちゅ♡
あ～あ
こんなに淫らに
なっちゃって♡
奉仕する姿も
カワイイわぁ…
フー♡
れろ♡
フー♡
レロ♡
はっ♡
ぱっ♡
…でもいいのぉ？
みんなを守らなくて
パンッ♡
パチュッ♡
皆ぁ？
何ですかそれ♡
フリッ♡
フリッ♡
あんっ…♡
知りませんそんなの♡
へッ♡
へッ♡
はー♡
はー♡
私は貴女様の
モノですから♡
とろぉ♡